

# 令和2年度 学校評価書報告

学校法人 勢至学園 横内幼稚園 園長 山田浩子

## 1 経営の重点にかかわること

幼稚園の教育目標 心豊かで元気な子  
幼稚園の教育方針 子ども一人ひとりが安心感と信頼感を持って、様々な活動に取り組み、発達に必要な体験を得ていき、心身共に健やかな人間形成や子どもの育ちを援助し、生き抜く力を培う

## 2 学年の教育目標

満三歳 自分の気持ちを表現し、受け止めてもらうことで園生活への意欲を高める  
年少 基本的な生活習慣を身に付けるとともに、集団生活に慣れる  
年中 学級の中で安心して自分を出し、友達と遊ぶ楽しさを感じ取る  
年長 クラスの中で1人ひとりが自己発揮し、友達と協力し合いながら自主的に園生活を進めていくようにする

## 3 今後取り組むべき課題

課題 子どもが主体的に遊びに取り組むことが出来るように各学年毎、年間計画、月案、週案の見直しを行い保育者の計画性を持った保育計画を立てるようにする

具体的な取り組み方法 今年度の保育を見直し、来年度に向けて園としての目標を具体的に職員が分かりやすく、取り組みやすいものにし、自己評価、学校評価に成果指標を取り入れて結果を職員全員で共通理解を行う

	評価項目（各学年の指導・取り組みの重点等）	自己評価 取り組み・反省・改善点	評価	学校関係者評価委員 評価・意見	評価
満 三 歳	保育者に親しみをもち、自分の気持ちを伝えられるようになる	子ども達の気持ちに寄り添い、代弁することで思いを表現できるようになった。	A	年齢・発達段階によって、1人1人の気持ちに寄り添う方法や仕方を工夫されている。 仕方は様々でありながら、いつもそこに保育者の温かいまなざしが伺える。 幼児期の経験・体験がその後の園児	A
	保育者の援助のもと、身の回りの事を自分でやろうとする	自分で行う楽しさを覚え習慣づいてきたが遊び等を優先してしまうことがあるため引き続き声掛けしていく	B		
	保育者や友達との関わりの中で、幼稚園生活を楽しむ	保育者が間に入り、友だちの存在や遊びに興味を持てるようにしている	A		
年 少	身の回りのことが自分で出来るようになる	スムーズに行えるようになった	B	1人1人の人格形成大きくかかわることを考慮して取り組みしている。 コロナ禍という困難な状況に加え、園舎建て替え等不便な環境中、出来る限りの工夫でこれまでと同じような保育・教育を提供するように努力している。	A
	集団で生活していく上で必要なルールを身に付ける	ルールや約束事を可視化した	B		
	クラスの一員として活動することを楽しむ	友達の名前を覚えたり親しみを持ち、集団で活動する楽しさを経験できた	A		
年 中	自分の存在を認められることで自己表現しようとする	一人一人の気持ちに寄り添い、個々に合った援助を心掛けた	A	子どもたちが目標に向かい、努力する姿から目標が達成された事がわかる。先生としての能力の高さを感じ満足している。基本的な生活習慣が身に付き、集団の活動の楽しさを体験している。各学年の目標が達成されている。	A
	保育者の話を聞き、自ら行動する	子ども達が興味を持つような話し方を工夫していきたい	B		
	気の合う友達を見つけ、一緒に遊ぶ心地良さを味わう	友達と遊ぶことの楽しさに共感しつつ、見守る姿勢を大切にしていた	A		
年 長	最長学年として自覚を持ち、他学年の子に思いやりをもって接する	年長としての自覚を持ち、身の回りの世話をしたりしてくれた	A		A
	出来ないことに挑戦し、達成感を味わう	出来ないことも自分で目標を立て、それに向かって挑戦する姿が見られた	A		
	就学に期待を持ち、意欲的に活動する	文字や数字に興味を持つ姿が見られた	A		

## 保育の計画性

指導計画は子どもの興味や関心を考慮して作成している	年齢にあった活動を意識し、新しい活動も取り入れた	A	発達段階に合った活動が工夫されている。職員の協働がなされ、チームとして高めあっている。環境構成や環境設定もできている。感染防止対策の中計画を十分にねった上で、先を見据えた話し合いが行われている。柔軟に対応している。	A
指導計画に基づいて、子どもが主体的に関わりたくなるような環境構成をしている	道具や材料を使いやすく設定している	B		
子どもの発想を柔軟に取り入れて、保育室の環境設定を考えている	遊びが発展しやすいよう子どもの動きに合わせて環境設定している	B		
職員同士、互いの保育を見せ合って検討し、評価・反省を加え、自らの保育につなげている	職員同士で話し合い、言葉かけや保護者対応など良いところを積極的に取り入れている	A		

## 保育の有り方

園内に危険な箇所はないか、活動が年齢や能力に対して適しているかなど常に観察している	環境設定や人数配置には常に心掛けている	A	この横内幼稚園の中の環境で育つ子供は幸せだと思う。コロナに負けず、子どもたちの安全・安心を守っている。ほめる・励ますことを大切にしたい保育をこれからも希望する。先生からの子供たちへの前向きな言葉がけが多く、素晴らしいと感じ、感謝している。トイレ、外遊び、食事等の前後の手洗いの仕方を丁寧に行うことで、子供たちへの生活に良い影響を与えている。	A
園内やクラス内の清掃や換気、採光、室温などを配慮し、子どもたちの健康管理に気をつける	換気や消毒を行い、体温調節の声掛けを行っている	A		
子どもの話を良く聞いたり、言葉にならない気持ちやサインを受け止めるようにしている	子どもの気持ちに寄り添い保育するようにしている	B		
子どもの気持ちに共感しながら、一緒によく遊び、遊びを深めていくためのヒントやアイデアを提供している	もっと教材研究を深め、より子どもの活動が広がるように心掛けたい	B		
子どもを褒めたり、励ましたりしながら自ら考えたり工夫したりできるような見守り方をしている。	一人一人の成長に合わせた場面でたくさん誉めて、自信がつくようにしている	A		

教師の資質・能力				
挨拶や感謝の気持ちなど、教師としての誇りと自覚を持った言動を心掛けている	常に子どもの見本になれるよう心掛けている	A	横内幼稚園の先生方で本当に良かった。 先生方の個性を生かし、より良い、横内幼稚園に導いてほしい。職員のあいさつが気持ちいい。笑顔が素敵です。 教師が最大の環境ですので、これからも人間性を磨いて下さい。	A
園の消耗品や教材は節約して使い、後で使い人が使いやすいようにする	園全体が気持ちよく使えるよう掃除、整頓を心掛けた	A		
組織の一員であることを自覚し、他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるができる	周りの意見も素直に受け入れながら自分の意見も伝えられるようにしていきたい	B		
保護者への対応				
保護者、子どもの住所や電話番号など個人情報の管理については園の方針に従っている	個人情報に記載されているものは園で作業し、決められた場所に大切に保管している	A	個人情報管理は徹底している。保護者とのかかわりがコロナの為、減少しているが、子どもの事を共有する時間を限りある時間で子供の様子を伝えていくか、考えてほしい。保護者とのコミュニケーションについて、相手意識や思いやりを忘れずに対応して下さい。 仲良しの迎えの際、職員が名札をしてくれると話しかけやすいです。	B
正しい日本語、丁寧な言葉と敬語を用いて語りかけ、相手の話も落ち着いてしっかり聞くようにしている	綺麗な言葉づかいを意識し、相手が聞き取りやすいよう心掛けている	B		
保護者に対して子どもの様子をわかりやすく話すことを心掛け、信頼関係をつくるように努めてる	顔を合わせる事が少ない保護者の方に子どもの様子を伝える努力が必要である	B		